



平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果

4月18日に行いました全国学力・学習状況調査(6年生対象)の本校の結果概要をお知らせいたします。今回の結果を、学校全体の課題として捉え、今後の指導に生かして参ります。なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることをご理解ください。

本校の概要【国語】

主として「知識」に関する問題(A)

- 「話すこと・聞くこと」
- 「書くこと」
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

全国平均に比べ、下回っています。

- 「読むこと」
- 全国平均に比べほぼ同程度ですが、やや下回っています。

主として「活用」に関する問題(B)

- 「話すこと・聞くこと」
 - 「読むこと」
- 全国平均に比べ、下回っています。
- 「読むこと」
- 全国平均に比べほぼ同程度ですが、やや下回っています。

今回の調査における課題

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くこと、読むこと
- 目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読むこと
- ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いること
- 互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話合うこと
- 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと
- 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えること
- 目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すこと

改善の方向

- ◇漢字を正しく読み書きする学習を継続的に行っていくとともに、習った漢字を読み書きする機会を大切にして、文章を書く時に適切に使うことができるよう指導する。
- ◇ペアやグループになって活動する学習を通して、考えの理由や根拠を明らかにしながら話し合いを進めることができるよう指導する。
- ◇言葉の意味を調べたり、慣用表現の意味を知ったりすることによって文意を読み取り、理解を深めることができるよう指導する。
- ◇知識や体験から学んだこととつなげたり比較したりしながら文章を読み、情景を思い浮かべたり登場人物の気持ちをとらえることができるよう指導する。
- ◇目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、案内状や礼状などの手紙を書いたり、場に応じた適切な言葉遣いで話したりすることができるよう指導する。

本校の概要【算数】

主として「知識」に関する問題(A)

- 「数と計算」
- 「図形」
 全国平均に比べ、下回っています。
- 「量と測定」
- 「数量関係」
 全国平均に比べほぼ同程度ですが、
 やや下回っています。

主として「活用」に関する問題(B)

- 「量と測定」
 全国平均に比べ、下回っています。
- 「数量関係」
 全国平均に比べほぼ同程度ですが、
 やや下回っています。
- 「数と計算」
- 「図形」
 全国平均に比べほぼ同程度ですが、
 やや上回っています。

今回の調査における課題

- 正五角形は、五つの合同な二等辺三角形で構成できることを理解すること
- 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすること
- 商を分数で表すことができること。
- 高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解していること
- 小数と整数の加法の計算をすることができること
- 示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断できること
- 仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述できること
- 割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶことができること
- 飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断することができること

改善の方向

- ◇整数と小数をたしたりかけたりする計算が正しく行うことができるよう習熟を図る。
- ◇補助線を引いたり移動したりなどしながら、図形の性質について実感的に学ぶことができるよう指導する。
- ◇分数の仕組みを理解して、わり算の答えを表すことができるよう指導する。
- ◇基準となる数量と、比べる数量の関係を図やグラフから読み取ったり、適切に表したりできるよう指導する。
- ◇数値を平均する意味や求め方について理解し、式を立てたりすることができるよう指導する。

【生活習慣や学習環境に関する調査】から

- 「家で学校の授業の予習・復習をよくしている。」と回答した児童が全国平均より上回っている。
- 「自分には、よいところがある」と肯定的に回答した児童が全国平均より下回っている。
- 「普段（月～金）1日当たり、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたり、テレビゲームやコンピュータゲームをしたり、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを4時間以上する。」と回答した児童が全国平均より大きく上回っている。
- 「携帯電話やスマートフォンは持っているが、その使い方について、家の人との約束はない。」と回答した児童が全国平均より大きく上回っている。

★ご家庭へのお願い★

- ①1日の学習時間やテレビを見る時間、ゲームやインターネットをする時間、携帯電話やスマートフォンの使い方など、ご家庭でのきまりを、今一度、ご確認ください。
- ②春にお配りしたリーフレット「さっぽろっ子『学び』のススメ」をご確認いただき、「まほうのかわい」を学校とご家庭で共に進めていきたいと思っております。